

良質な住宅への
施策一覧

補助金

税制

新築
既築

新築
既築

住宅省エネ キャンペーン	○	○	新 子育てグリーン住宅支援事業 【国交省・環境省】
	—	○	先進的窓リノベ事業【環境省】
	○	○	給湯省エネ事業【経産省】
	○	—	戸建住宅ZEH化等支援事業 【環境省】
	—	○	既存住宅の断熱リフォーム支援事業 【環境省】
省エネ、 断熱リフォーム	—	○	次世代省エネ建材の実証支援事業 【経産省】
長期優良住宅化	—	○	長期優良住宅化リフォーム推進事業 【国交省】
耐震改修	—	○	住宅・建築物耐震改修事業 【国交省】

良質な住宅の 取得に係る 特例措置 長[認定長期優良] 低[認定低炭素] Z[ZEH水準] 省[省エネ基準適合]	○	○	所得税(住宅ローン減税) 長低Z省
	○	—	所得税(投資型減税) 長低Z
	○	—	登録免許税 長低
	○	—	固定資産税 長
	○	—	不動産取得税 長
既存住宅の性能 向上を図るための リフォームに係る 特例措置 耐[耐震改修] バ[バリアフリー] 省[省エネ] 三[三世代同居] 長[長期優良住宅化] 子[子育て]	—	○	所得税(リフォーム促進税制) 耐バ省三長子
	—	○	固定資産税 耐バ省長
	○	○	贈与税

2024年度

子育てエコホーム支援事業 ＜新築＞ ● [長期優良住宅] 100万円/戸 ● [ZEH水準住宅] 80万円/戸 ※市街化調整区域かつ土砂災害・浸水想定地域の場合は補助額を半額とする ※子育て・若者夫婦世帯に限る ＜リフォーム＞ ● 住宅の省エネ改修(必須)+子育て対応改修等の対象工事に応じて定める [子育て・若者夫婦世帯] 上限： 30万円/戸 、長期優良リフォームを行う場 [その他の世帯] 上限： 20万円/戸 、長期優良リフォームを行う場合は			
● 高い断熱性能を持つ窓・ドアへの改修費用の 1/2 相当等を定額補助(上限： 200万円)			
● [エネファーム] 18万円/台 [ハイブリッド給湯機] 10万円/台 [エコキュート] 8万円/台 ※加算措置：①性能加算(2～5万円/台) ②撤去加算(蓄熱暖房機 10万円/台 ・電気温水器 5万円/台)			
● [ZEH] 55万円/戸 ● [ZEH+] 100万円/戸 (ハイレード仕様には 10万円/戸、25万円/戸 の加算) ※加算措置：①蓄電池システム上限 20万円 ②CLT定額 90万円/戸 ③地中熱ヒートポンプ・システム定額 90万円/戸 ④PVTシステム 65万円・80万円・90万円/戸 ⑤液体集熱式太陽熱利用システム 12万円・15万円/戸			
● [トータル断熱・居間だけ断熱]対象費用の 1/3 以内 (上限：①高性能建材 120万円/戸 ②蓄電システム 20万円 ③蓄熱設備 20万円 ④熱交換型換気設備等 5万円 ⑤EV充電設備 5万円)			
● [外張断熱]対象費用の 1/2 以内 (上限：1～4地域は 400万円/戸 、5～8地域は 300万円/戸) ● [内張断熱]対象費用の 1/2 以内 (上限： 200万円/戸) ● [窓断熱]対象費用の 1/2 以内 (上限： 150万円/戸 、窓と任意製品を併用する場合は 200万円/戸)			
● インспекション等費用+対象工事費用の 1/3 (上限： 80万円/戸 、長期優良住宅認定を 取得する場合は 160万円/戸) ※加算措置：上限額に 50万円/戸 (①三世代同居対応 ②若者世帯・子育て世帯 ③既存住宅購入のいずれかを満たす場合)			
● 耐震診断：国と地方で 2/3 ● [個別支援]耐震補強設計等：国と地方で 2/3 改修工事(除去含む)：国と地方で 23% (上限： 83.8万円/戸 、多雪区域は 100.4万円/戸) ● [パッケージ支援]：耐震補強設計+改修工事：国と地方で 100万円 、多雪区域 120万円 、 密集市街地等 150万円 (上限：対象工事費用の 8割) ※加算措置：併せて省エネ改修を行う場合は[省エネ基準適合レベル] 30万円/戸 (上限：対象費用の 4割) [ZEHレベル] 70万円/戸 (上限：対象費用の 8割)			
＜新築・買取再販＞ ● 要件： 2,000万円 以下、床面積 50㎡ 以上(新築の場合、2024年までに建築確認を受けた場合 所得 1,000万円 以下、床面積 40㎡ 以上) ● 控除率：ローン残高の 0.7% ● 控除期間： 13年(10年*) ● 借入限度額：2022年・2023年入居 長低5,000万円 省4,500万円 (一般住宅は 3,000万円) 2024年・2025年入居 長低4,500万円 省3,500万円 (一般住宅は 0円・2,000万円*) 2024年・2025年入居(子育て世代等) 長低5,000万円 省4,500万円 (一般住宅は 2,000万円) ※(*)2023年までに確認建築を受けた一般住宅			
＜既存住宅＞ ● 要件： 2,000万円 以下、床面積 50㎡ 以上 ● 控除率：ローン残高の 0.7% ● 控除期間： 10年 ● 借入限度額： 長低省3,000万円 (一般住宅は 2,000万円)			
● 標準的な性能強化費用相当額の 10% を控除(上限： 65万円)			
● 所有権の保存登記：本則0.4%に対して 0.1% (一般住宅は 0.15%) ● 所有権の移転登記：本則2.0%に対して、 長0.2%、低0.1% (一般住宅は 0.3%)			
● 1/2減額を5年間 (一般住宅は 3年間) (上限： 120㎡ 相当分)			
● 課税額：控除額が 1,300万円 (一般住宅は 1,200万円) ● 税率：本則4.0%に対して 3.0% (一般住宅も同様)			
耐 ● 控除率：対象工事の 10% (上限： 25万円) + その他工事の 5% =最大控除額 62.5万円 バ ● 控除率：対象工事の 10% (上限： 20万円) + その他工事の 5% =最大控除額 60万円 省 ● 控除率：対象工事の 10% (上限： 25万円(35万円*)) + その他工事の 5% =最大控除額 62.5万円(67.5万円*) 長 ● 控除率：対象工事の 10% (上限： 25万円) + その他工事の 5% =最大控除額 62.5万円 三 ● [耐震+省エネ+耐久性]控除率：対象工事の 10% (上限： 50万円(60万円*)) + その他工事の 5% =最大控除額 75万円(80万円*) 長 ● [耐震または省エネ+耐久性]控除率：対象工事の 10% (上限： 25万円(35万円*)) + その他工事の 5% =最大控除額 62.5万円(67.5万円*) 子 ● 控除率：対象工事の 10% (上限： 25万円) + その他工事の 5% =最大控除額 62.5万円 ※(*)は太陽光発電を設置する場合 ※工事限度額は 1,000万円 ※[その他工事]は対象工事の限度超過分を含む			
耐 ● 1/2を1年間減額 (上限： 120㎡ 相当分) 巴 ● 1/3を1年間減額 (上限： 100㎡ 相当分) 省 ● 1/3を1年間減額 (上限： 120㎡ 相当分) 長 ● 2/3を1年間減額 (上限： 120㎡ 相当分)			
● 非課税限度額：良質な住宅 1,000万円 (一般の住宅は 500万円) ※良質な住宅の要件：一定の省エネ、耐震、バリアフリー性能のいずれかを有する住宅			

2025年度

子育てグリーン住宅支援事業 ＜新築＞ ● [GX志向型住宅] 160万円/戸 ● [長期優良住宅] 80万円/戸* ● [ZEH水準住宅] 40万円/戸* ※(*)は子育て・若者夫婦世帯に限る、古家の除去加算あり ＜リフォーム＞ ● 住宅の省エネ改修(必須)+子育て対応改修等の対象工事に応じて定める額 [Sタイプ] 必須工事3種全てを実施 上限： 60万円/戸 [Aタイプ] 必須工事のうち2種を実施 上限： 40万円/戸			
(「先進的窓リノベ2025事業」で継続) 2025年12月31日まで(予算上限到達次第終了)			
(「給湯省エネ2025事業」で継続) ■ 変更点 [エネファーム] 16万円/台 [ハイブリッド給湯機] 8万円/台 2025年12月31日まで [エコキュート] 6万円/台 ※加算措置：①性能加算(4～7万円/台) (予算上限到達次第終了) ②撤去加算(蓄熱暖房機 8万円/台 ・電気温水器 4万円/台)			
■ 変更点 [ZEH+] 定額補助 90万円/戸 2026年3月31日まで			
2026年3月31日まで			
■ 変更点 リニューアルして「既築住宅のZEH改修実証支援事業」に組み込む 2026年3月31日まで			
2026年3月31日まで			
■ 変更点 [個別支援] 上限： 97.86万円/戸 、多雪区域 117.32万円/戸 [パッケージ支援] 上限： 115万円/戸 、多雪区域 140万円/戸 、密集市街地 175万円/戸			
2026年3月31日まで			
課税額：2026年3月31日まで(一般住宅は恒久措置) 税率：2027年3月31日まで			
2025年12月31日まで			
2025年12月31日まで			
2026年3月31日まで			
2026年12月31日まで			

2026
年度

2027
年度

* 掲載している内容は戸建て住宅に関する情報です
* 2025年度当初予算案・税制改正法案は国会審議中であり(2025年2月現在)、内容変更の可能性ががあります
* 表は、確定していない内容も一部含まれます(公募時期などは4月以降に発表される予定)
* 補助事業は予算金額に達した場合、予定よりも早期に終了する場合があります